

第53期 CONSEC REPORT

平成31年4月1日～令和元年9月30日

証券コード：9895

株主の皆さまへ To Our Shareholders

「私たちはベストを尽くします。 お客さまのために、社会のために」

株主の皆さまには、平素よりコンセックならびにコンセックグループ各社に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第53期第2四半期連結結果計期間（平成31年4月1日から令和元年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告をかね、ご挨拶申し上げます。

当期間における我が国の経済は、雇用改善が続く中、米中貿易問題の影響等により、自動車関連、大型工作機械及び半導体関連等の輸出不振により景気の動向は先行き不透明な状況が続いてまいりました。

当社グループが主として属する土木建設業界におきましては、東京オリンピック・パラリンピックに向けた首都圏でのインフラ整備等が一巡し、新たなダム、高速道路、橋梁等の公共インフラの整備等も本格的に稼働するまでには時間を要する状況にあります。また、人

手不足も継続的に続いており、多くの課題を抱える状況にあるように感じられます。

このような環境の中、当社グループは各事業がそれぞれの特長を活かし、お客さまの期待に応えるため、積極的な営業展開に努めてまいりました。この結果、当期間の売上高は53億70百万円（前年同期比12.8%増）となりました。営業利益は1億7百万円（前年同期は営業損失26百万円）、経常利益は1億31百万円（前年同期比687.0%増）となりました。特別利益として投資有価証券売却益など2百万円（前年同期は投資有価証券売却益など1百万円）、また、特別損失として固定資産除売却損など6百万円（前年同期は固定資産除売却損など5百万円）を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は64百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失21百万円）となりました。



取締役社長 福田 多喜二

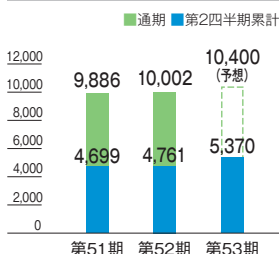
通期の見通しにつきましては、経済大国1位と2位の米国と中国による貿易摩擦の長期化や香港情勢、中東情勢の緊迫化など地政学的リスクにより、世界経済への悪影響に対する懸念が一段と高まりつつあるものの、国内では、10月に消費税率が10%に引き上げられ、一時的には消費者マインドは悪化すると思われそうですが、軽減税率が一部に適用されており徐々に回復すると思われそうです。また、来年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催のため、道路・鉄道・空港等のインフラ環境の再整備が行われており、景気は総じて緩やかな回復基調で推移するものと予想されます。

このような経済環境の中、当社ならびにグループ各社はお客さまとの対話を大切にし、お客さまの求める商品・サービスの提供・提案を行い売上増と安定した収益基盤の構築に努めてまいります。

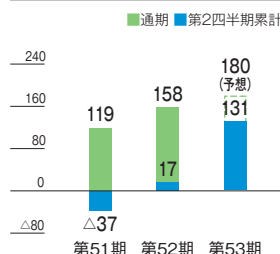
株主の皆さまにおかれましては今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト Consolidated Financial Highlights

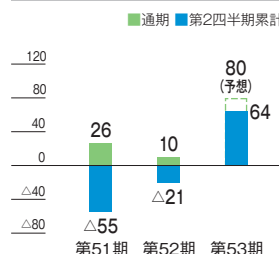
売上高 (百万円)

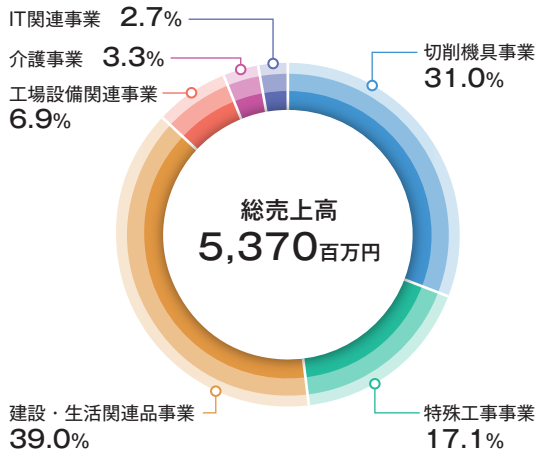


経常損益 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純損益 (百万円)



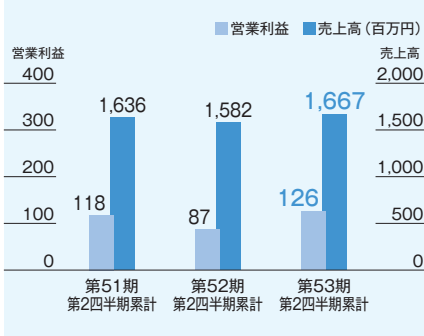


事業区分別売上高等は以下のとおりです。

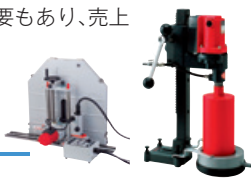
事業区分	売上高	営業利益	対前年同期売上高増減率
■ 切削機具事業	1,667 百万円	126 百万円	5.4%
■ 特殊工事業	918	53	15.9%
■ 建設・生活関連品事業	2,093	104	24.3%
■ 工場設備関連事業	368	19	△7.6%
■ 介護事業	177	△1	8.0%
■ IT関連事業	146	1	4.0%
合 計	5,370	301	12.8%

(注) 1. 上記金額は外部顧客に対する売上高であり、セグメント間の内部売上高は含まれておりません。
 2. 上記営業利益の金額は、全社費用等を差し引いておりません。
 3. 金額及び比率は、表示単位未満を四捨五入しております。

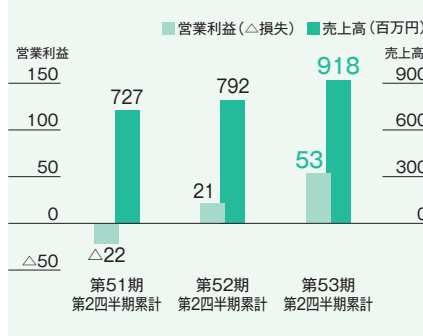
切削機具事業



新しく開発したダイヤモンドコアビットの売上が好調に推移し、消耗品を中心に消費税増税前の駆け込み需要もあり、売上高、営業利益ともに、前年同期を上回りました。



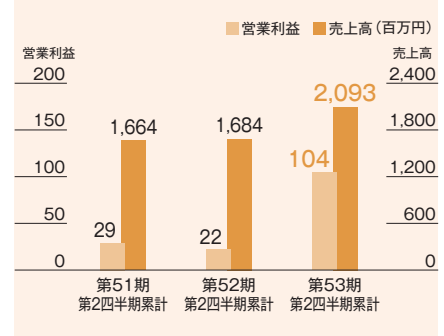
特殊工事業



前期からの大型工事が順調に推移し、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。



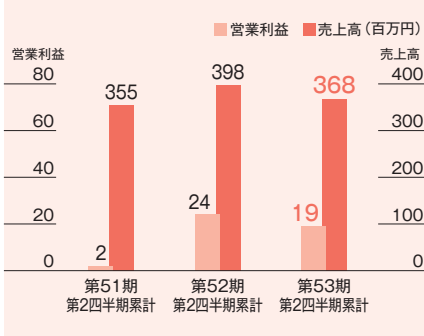
建設・生活関連品事業



大型受注及び消費税増税前の駆け込み需要で好調に推移し、売上高、営業利益ともに前年同期を大きく上回りました。



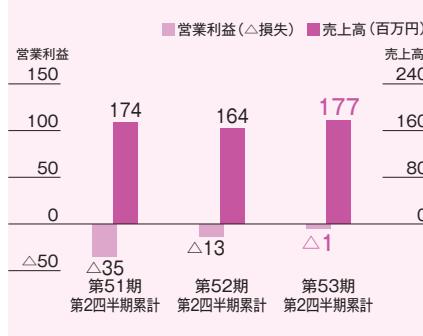
工場設備関連事業



主要顧客からの大口受注が減り、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。



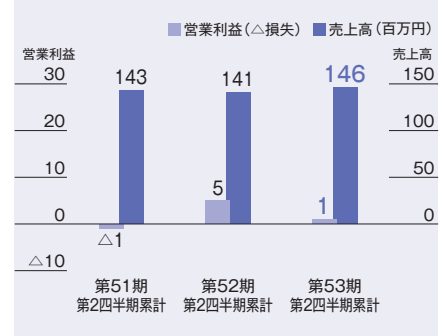
介護事業



介護付有料老人ホーム及び高齢者向け賃貸住宅の利用者増で、売上高は前年同期を上回り、売上総利益の向上により、営業損失は前年同期と比べ大きく改善いたしました。



IT関連事業



ソフトウェアの受託開発等の受注が順調に推移し、売上高は前年同期を上回りましたが、先行投資の影響で営業利益は前年同期と比べ下回りました。



ダイヤモンドコアビット 「スマートワンレーザ／ボンドM」

2019年2月より新開発されたマルチレイヤー(多層)構造チップ*を使用したオリジナルレーザ溶接ビットを発売しました。

一般的なコアビットと比較して切れ味、寿命、経済性に優れた性能を有しており、またレーザ溶接によりダイヤモンドチップの接合強度を向上させたことで、より多くのお客さまから高い評価を頂いています。

*「マルチレイヤー構造チップ」は切削の過程でダイヤモンドチップの切削面に周方向の溝が形成されることで一般的なコアビットと比較して余分な切削が行われないことにより、振動・ビビリ・セリの発生を低減させて切削効率を向上させます。(特許出願中)

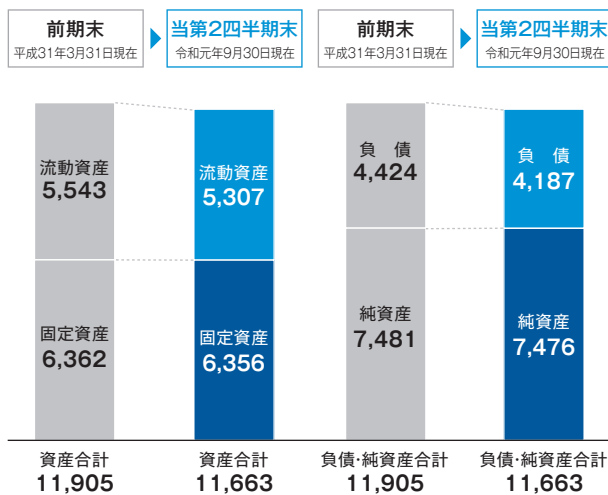


連結財務諸表のポイント

Consolidated Financial Statements Point

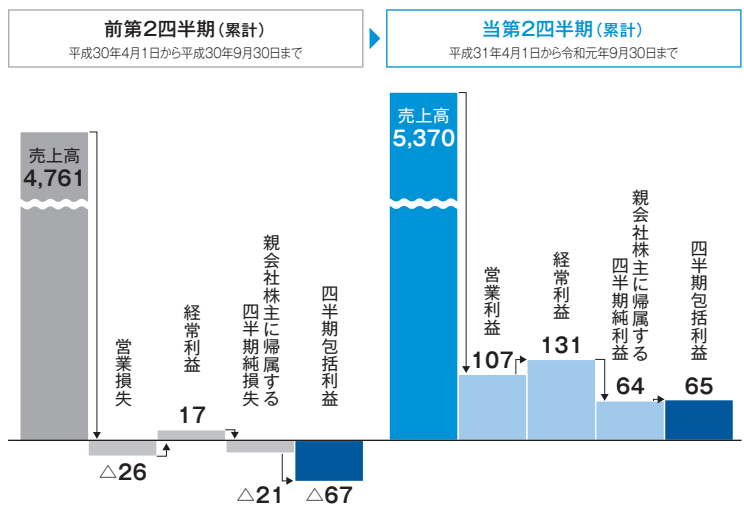
四半期連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書の概要

(単位:百万円)



会社情報

Corporate Profile

会社の概要

(令和元年9月30日現在)

社名 株式会社コンセック
(CONSEC CORPORATION)
本社所在地 広島市西区商工センター
四丁目6番8号
TEL (082) 277-5451 (代表)
設立 昭和42年11月6日
資本金 40億90百万円
従業員数 連結: 415名 単独: 224名
ホームページ <http://www.consec.co.jp/>
連結子会社
祥建企業股份有限公司(台湾・新北市)
南通康賽克工程工具有限公司(中国・江蘇省南通市)
南通康賽克半導体工具有限公司(中国・江蘇省南通市)
北斗電気工業株式会社(広島県呉市)
株式会社サンライフ(広島市西区)
株式会社デンサン(広島市南区)
山陰建設サービス株式会社(鳥取県米子市)
建設サービス島根株式会社(島根県松江市)

主な事業内容
【切削機具事業】
穿孔・切断機器、ダイヤモンド切削消耗品等の製造及び販売
【特殊工事事業】
アンカー工事、コアボーリング・カッター工事、ワイヤーソー工事等
【建設・生活関連品事業】
建設機械・工具、住宅・OA機器、生活関連機器等の販売
【工場設備関連事業】
自動制御盤、配電盤等の製造及び販売
【介護事業】
デイサービス、ケアプランサービス、介護付有料老人ホーム、高齢者向け賃貸住宅、障がい者デイサービス
【IT関連事業】
ソフトウェア受託開発、人材派遣

役員

(令和元年9月30日現在)

代表取締役会長 佐々木 秀 隆
取締役社長 福田 多喜二
専務取締役 三中 達雄
取締役 寺本 泰之
取締役 縄手 弘之
取締役(社外) 藤原 光広
常勤監査役 竹本 敏範
監査役(社外) 長井 紳一郎
監査役(社外) 廣本 邦幸

ネットワーク

(令和元年9月30日現在)

支店 東京、大阪
営業所 札幌、仙台、横浜、名古屋、岡山、広島、高松、福岡、他19ヶ所
事業所 貿易グループ
工場 広島工場
物流センター 広島配送センター

株式の状況

(令和元年9月30日現在)

発行可能株式総数 2,860,000株

発行済株式の総数 1,864,011株

株主数 2,269名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本 鉱 泉 株 式 会 社	260,200株	14.5%
佐 々 木 秀 隆	202,000	11.3
コンセック従業員持株会	60,759	3.4
株式会社ライフステージやまと	60,300	3.4
株式会社もみじ銀行	58,320	3.3
コンセック役員持株会	51,200	2.9
山 戸 通 彰	44,500	2.5
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	43,400	2.4
朝日生命保険相互会社	31,400	1.8
西川物産株式会社	31,000	1.7

(注)1. 当社は、自己株式を70,326株保有しておりますが、上記株主数及び大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)

公告の方法 電子公告により行う

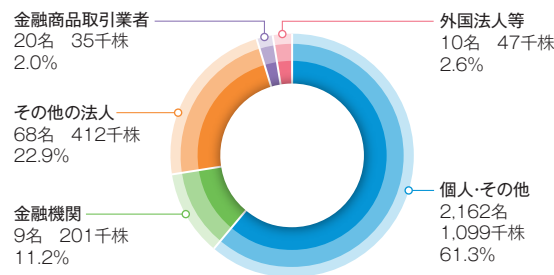
公告掲載URL <http://www.consec.co.jp/>

(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

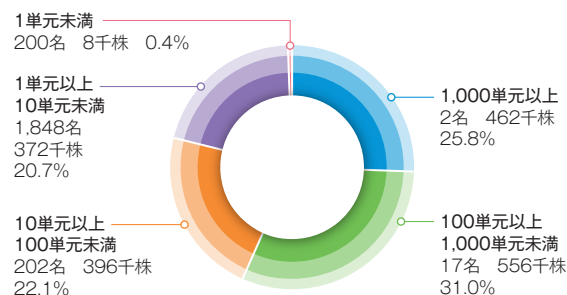
(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で支払いいたします。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況 (1単元100株)



(注) 上記株式分布状況からは、自己株式(1名70,326株)を除外しております。

ホームページのご案内

<http://www.consec.co.jp/>


当社のホームページでは、株主・投資家の皆さまに対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてください。